保 証 書

販売店 → お客様

この製品は、当社の厳密な製品検査を経てお届けしたものです。
保証期間内に正常な使用状態において、万一故障した場合は、無償修理を行いますので、お買い上げ店または製造販売元へ製品に本書を添えてお申し出ください。

品名		ベルナーヴ	型式	BN-Ⅰ
製造番号				
保証期間		お買い上げ日　平成　年　月　日より 2年間　但し、付属品は除く		
お客様	ご住所	〒　TEL		
	お名前	ふりがな 様		

ご記入いただきました内容は保証規定に基づくアフターサービスに利用させていただきます。

1. 保証規定

① 機器本体の保証期間は、**「お買い上げ後2年間」**で付属品を除きます。ご使用中万一故障が発生した場合は、購入先または製造販売元へお買い上げ時の「保証書」(本書)を添えて修理をご依頼ください。

② 下記の場合は、保証期間中でも有償になりますのでご注意ください。
- イ) お客様による(人為的な)破損などにより発生した故障。
- ロ) 製品を改造したり、不当な修理により発生した故障。
- ハ) 火災・地震・水害等天災地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- ニ) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- ホ) 「保証書」のご提示がない場合。

③ 本規定によりお客様の権利を拘束するものではありません。

④ 修理などで生じた送料などの諸経費は、お客様のご負担となります。

⑤ 本規定は日本国内でのご使用に対して規定するものです。

販売店	販売店印無きものは無効です。

・当社までの送料はご負担をお願いいたします。　・本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

株式会社 ホーマーイオン研究所

〒150-0045　東京都渋谷区神泉町17番2号　お客様相談室 TEL. 0120-0842-39

2012年 10月1日(新様式第一版)

E-j12M-5-03k

携帯パップ治療器

BelleNerve

取扱説明書

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、**「危険」「警告」「注意」**の3つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

「危険」:この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

「警告」:この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

「注意」:この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性及び物質的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例

	⚠ 記号は、警告･注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

目 次

1 ご使用になる前に

お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
弊社は、医療機器メーカーとして、病める方々の立場になって常に研究を続けております。
本製品は、長年にわたる研究と医療機関での実績をもとに、マイクロテクノロジー技術を駆使して開発された治療器です。
多くのプロの治療技術と、約半世紀に及ぶご愛用者の貴重な治療体験による意見が集成されています。
本取扱説明書は、皆様が安全に本機器を使用し、機器の効果を実感していただけるよう、わかりやすく説明しています。
本機器の使用に際し、ご使用の前には必ず本取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
取扱説明書は、お読みになった後ご使用になる方がいつでもご覧いただける場所に保管してください。

本機器の治療原理

神経、筋肉には低い周波数のパルス電流に反応する性質があります。発振・増幅回路により低周波パルス電流を発生させ、導子をとおして皮膚表面より通電し、その結果起こる生理作用を利用して治療します。周波数を変えたり、変調を加えることにより、治療箇所に合わせた治療ができます。

効能 又は 効果

肩こりの緩解、麻痺した筋肉の萎縮の予防及びマッサージ効果
（疲労回復、血行をよくする、神経痛・筋肉痛の痛みの緩解）

使用目的：一般家庭で使用する機器

2 ご使用上の注意

⚠ 危　険

● 下記のような医用電気機器との併用は、誤動作を招く恐れがありますので使用しないでください。**ペースメーカなどの体内植込み型医用電気機器、心電計などの装着形の医用電気機器**

⚠ 警　告

● 次の人は、医師と相談の上、ご使用ください。
(1)悪性腫瘍のある人　(2)心臓に障害のある人　(3)妊娠初期の不安定期または出産直後の人　(4)体温38℃以上（有熱期）の人　(5)急性疾患・安静を必要とする人　(6)知覚障害が認められる人　(7)適用部位の皮膚に異常（感染症、創傷など）のある人　(8)てんかん

● 医療機器製造元以外では、分解したり修理・改造は絶対にしないでください。発火したり、異常動作をしてケガをすることがあります。

● 浴室など湿気の多い場所で使用しないでください。
感電および故障の原因になります。

● 車の運転中には本機器を使用しないでください。事故の原因になります。

⚠ 注　意

● 初めて使用する人、特に幼児、ご高齢の方、虚弱体質等の人が使用する場合、初めは治療時間を短く、かつ治療出力を弱くし、体調に合わせながら使用してください。

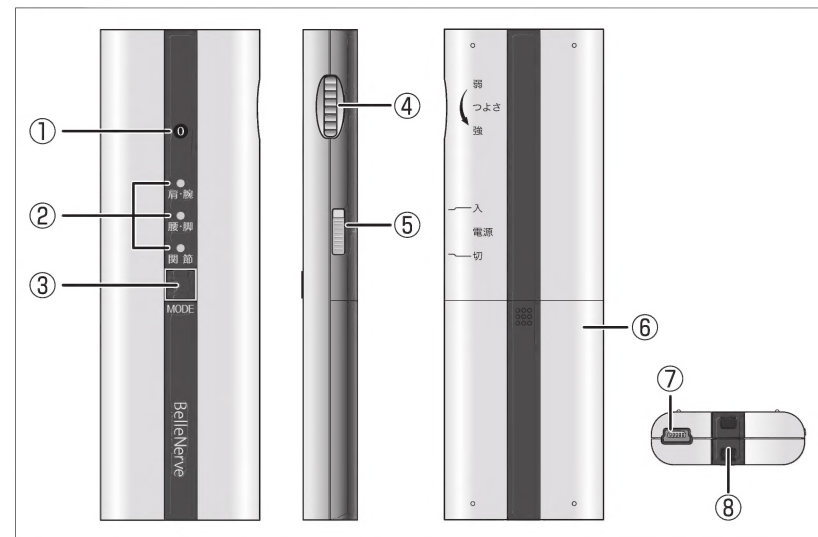
● 乳幼児や身体の不自由な方は付き添いなしでは使用しないでください。また、眠気を誘う薬（睡眠薬など）を服用した方、深酒をした方も使用しないでください。

● 金属類を身につけている方は、導子を金属類に触れないでください。治療目的の部位以外が刺激されます。

● 本機器は、定められた治療目的以外に使用しないでください。事故や体調不良の原因になります。

③ 梱包内容と名称

①機器本体
②エレパップP［導子］（10袋）
③導子ピンコネクター　(2個)※
※出荷時に③「導子ピンコネクター」は
⑦「導子シールケース」に入っています。
④単4電池　(2本)
⑤ストラップ
⑥出力コード
⑦導子シールケース

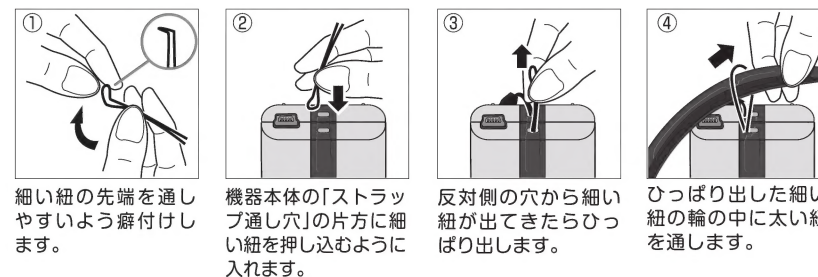
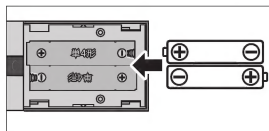
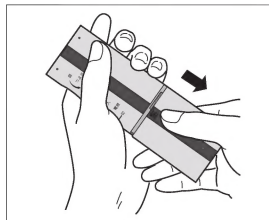
④ 機器本体各部の名称

①つよさ表示
②モード表示ランプ（肩・腕、腰・脚、関節）
③モード選択スイッチ
④治療出力調節ダイヤル(つよさ調節）
⑤電源スイッチ
⑥電池蓋
⑦治療出力端子
⑧ストラップ通し穴

ストラップのつけ方

細い紐の先端を通しやすいよう癖付けします。

機器本体の「ストラップ通し穴」の片方に細い紐を押し込むように入れます。

反対側の穴から細い紐が出てきたらひっぱり出します。

ひっぱり出した細い紐の輪の中に太い紐を通します。

⑤ 機器の準備

1 電池をセットします

※使用する電池はアルカリ乾電池を推奨します。

1) 機器本体の電池蓋を取り外します。

2) ⊕、⊖ の極性に注意して、単4電池
2本をセットします。

3) 電池蓋を取り付けます。

電池交換の目安

**※アルカリ乾電池使用により一日15分(腰・脚モード)
使用した約2ヶ月使用できます。
(使用環境により多少異なる場合があります。)**

電池交換について

交換の表示

本体機器の電源を「入」にした時に、バッテリーチェックエラー(モード表示ランプが順次点灯【肩・腕 → 腰・脚 → 関節】)が表示された場合は、十分な治療効果が期待できないため、電池交換を行ってください。
※または電源を入れてもランプが点灯しない場合。

交換方法

(1)電源スイッチが「切」になっていることを確認してください。
(2)本体裏面の電池蓋を取り外してください。
(3)+、−の極性に注意して、単4電池2本を入れてください。
(4)電池蓋を取り付けます。

電池の取扱いについてのご注意

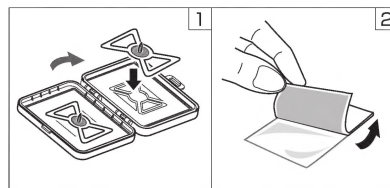
⚠ 警　告

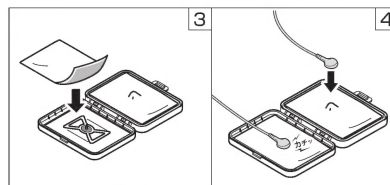
取扱い　●電池をショートしないでください。電池の交換時など複数の電池を機器本体から取り出して、重ねた状態で取扱わないでください。電池がショート状態となり、過大電流が流れて、電池の寿命を短くして、また変形、漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。　**●電池を混用しないでください。**新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しますと、特性の違いから、電池の寿命を短くして、また変形、漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

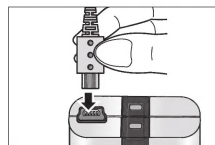
廃　棄　●ショート 使用済み電池は、電池の(+)(−)端子が接触したり、他の金属片に接触するとショート状態になります。例えば、電池が相互に重なり合ってごちゃ混ぜ状態になった場合、電気がながれて電池が発熱、破裂、発火する事があります。**●電池を廃棄する時**　電池一個毎に(+)極と(−)極を絶縁テープで絶縁し、地域で定める条例に従って廃棄してください。

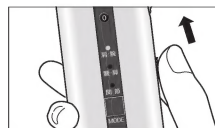
⚠ 注　意

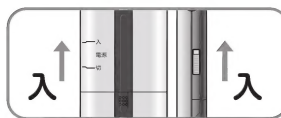
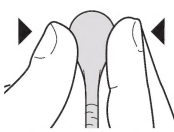
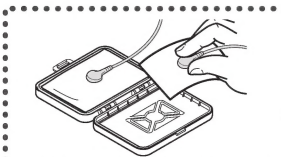
取扱い　●電池を乱暴に取扱わないでください。電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変型させたりしないでください。電池を変形、漏液、発熱、破裂、発火させるおそれがあります。　**●電池を水などで濡らさないでください。**電池を変形、漏液、発熱、破裂、発火させるおそれがあります。また錆を発生させるおそれがあります。
●電池は高温、多湿を避けて保存してください。電池の性能や寿命を低下させることがあります。場合によっては、電池を変形、漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。

2 導子の準備をします

1 導子シールケースを開け、中央に導子ピンコネクターを置きます。
※出荷時に「導子ピンコネクター」は「導子シールケース」に入っています。

2 エレパップPの透明フィルムをはがします。

3 エレパップPのピンクの面を下にして、導子ピンコネクターが中央にくるように、導子シールケースに置きます。

4 エレパップPをはさんで、出力コードのホックと導子ピンコネクターを、留めます。

3 出力コードを本体に接続します

出力コードのプラグを機器本体の「治療出力端子」に差込みます。

4 電源を入れます

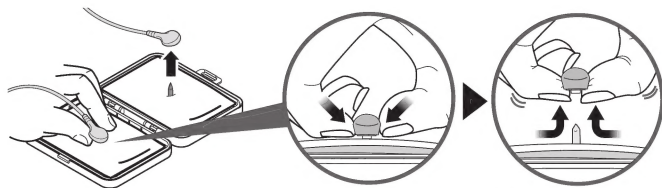
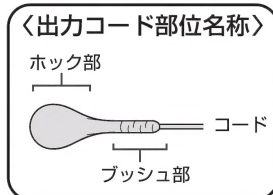
「電源スイッチ」を「入」にします。"つよさ表示"のランプと肩・腕の"モード表示ランプ"が点灯します。

"つよさ表示"が"0"でない場合は、「治療出力調節ダイヤル」で"0"に戻してください。

エレパップPを留めた導子ピンコネクターは、側面部分をつまむように持つと、導子シールケースや体にエレパップPを貼付けたり、はがす際の取り扱いが容易です。

⑤ 機器の準備

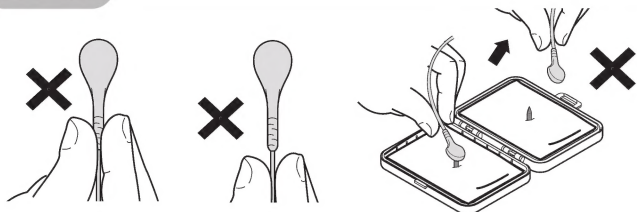
出力コードの取り扱いについて

出力コードは、以下のようにお取り扱いください。

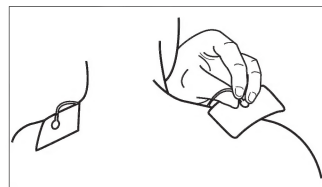
良い例

ホック部の側面を持ってお取り扱いください。

側面に二本指を添えて→つまむ

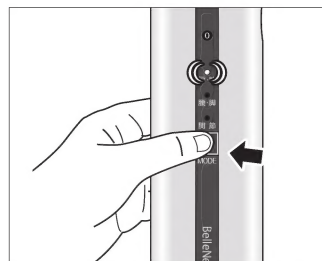
導子ピンコネクターから、出力コードを外す際はホック部の側面を、指でつまんでください。簡単に取り外せます。

悪い例

ブッシュ部やコードをもって、取り扱わないでください。
断線など故障の原因となります。

⑥ 治療の手順

1 導子を取り付けます

準備した導子を治療したい部位に貼付させます。

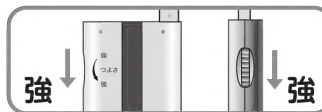
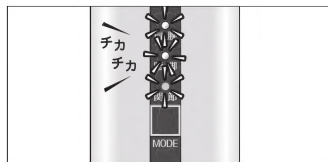
➡導子の貼付位置は13～15ページの「治療例」を参照してください。

2 治療モードを選択します

「モード選択スイッチ」で目的のモード（肩・腕、腰・脚、関節）を１つ選択します。選択した“モード表示ランプ”が点灯します。

肩・腕	１０分
腰・脚	１５分
関　節	１０分

3 つよさを調節します

1）「治療出力調節ダイヤル」を除々に“強”の方向に回します。
➡治療を開始します。

2）気持ちの良い刺激が得られるまで「治療出力調節ダイヤル」を回します。

⑦ 治療終了

治療が終了すると、全ての“モード表示ランプ”が同時点滅します。

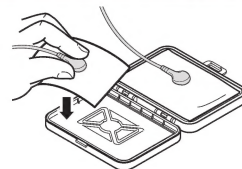
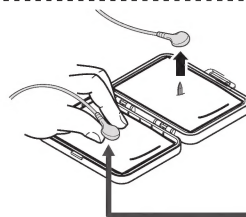
「治療出力調節ダイヤル」を“0”の位置に戻します。

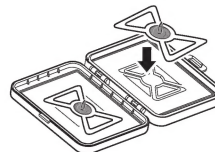
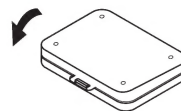
※“0”に戻っていないと治療が再スタートできません。

導子を取り外して、電源スイッチを「切」にします。

※使用後、電源スイッチを「切」にしなくても、しばらくすると“オートOFF機能”により、すべてのランプが消灯しますが、その場合でも電源スイッチを「切」にしてください。
➡ 電池の早期消耗の防止になります。

※ ご使用後のエレパップP及び、導子ピンコネクターの保管については次のページへ（P12）

ご使用後のエレパップP及び、導子ピンコネクターの保管について

❶ 導子シールケースに、エレパップPと導子ピンコネクターを付けたまま、ピンクの面を貼り付けます。

❷ エレパップPと導子ピンコネクターから、出力コードを外します。

図のように、ホック部分をつまんで外します。

※ 導子ピンコネクターのみの場合は、ケースの内側の形状に合わせて入れてください。

❸ 導子シールケースを閉じます。

⚠ 注 意

導子ピンコネクターのピンの取り扱いにはご注意ください、またご使用後必ず導子シールケースに収納してください、誤ってケガをする場合があります。

エレパップPは、4回程度ご使用になれます。(肌への貼り付きや通電感が変わらなければ、複数回ご使用になれます。)ただし、次の場合は新品と交換してください。皮膚トラブルの原因になる場合があります。

- 肌への貼り付きが悪い
- 前回より通電が弱く感じる
- 変色している
- 治療中の使用感がチクチクする

8 治療例 導子の貼り方 痛みやコリなどの症状

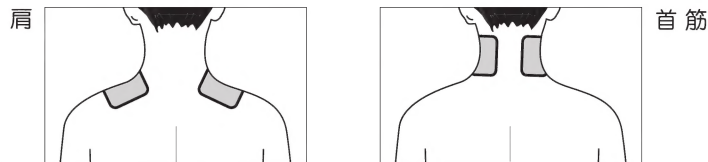
下記の治療例を参考に、痛みやコリのある箇所に導子を貼ってください。

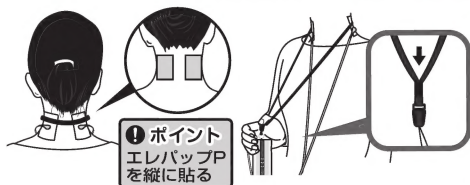
肩の治療

治療目的:肩こり・首筋の疲れ

治療部位	選択モード	治療時間
肩	肩・腕	10分
首　筋	肩・腕	10分

肩

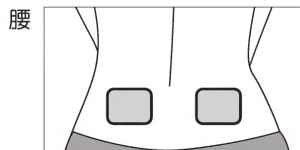
首 筋

首筋の治療例の補足説明 首筋へ治療の際、以下のことにご注意ください。

- 貼るときに髪の毛が邪魔をしないよう、髪の毛を結うなどしてください。
- 首筋の治療中に、エレパップPがはがれることがあります。その場合は付属のストラップを使用し、ストラップに手の重みをあずけるように親指をかけてください。

■コードの先端部分を避けるようにストラップで上からエレパップPを押さえてください。
■ストラップの矢印の留具部分に力を入れずに軽く親指をかけてください。

腰の治療

治療目的:腰の痛み

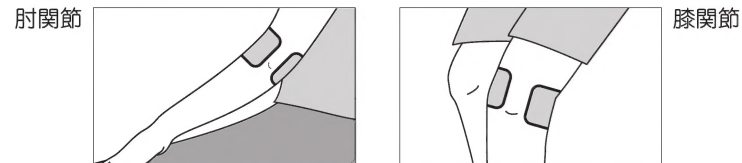
治療部位	選択モード	治療時間
腰	腰・脚	15分

腰

関節の治療

治療目的:腕や脚の関節痛

治療部位	選択モード	治療時間
肘関節	関　節	10分
膝関節	関　節	10分

肘関節

膝関節

※導子で関節をはさんでください。

腕・脚の治療

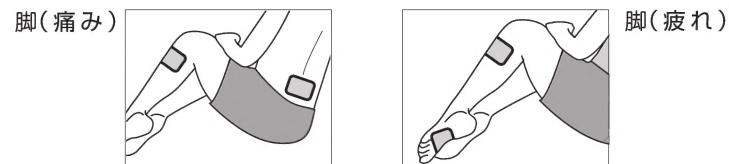
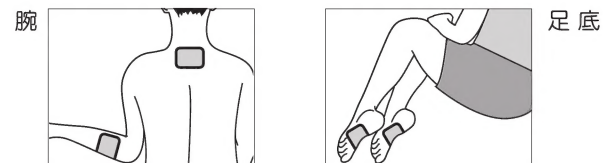
治療目的:腕や脚の痛みや疲れ

治療部位	選択モード	治療時間
腕	肩・腕	10分
足　底	肩・腕	10分
脚（痛み）	腰・脚	15分
脚（疲れ）	腰・脚	15分

腕

足 底

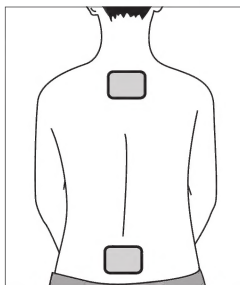
脚（痛み）

脚（疲れ）

8 治 療 例　導子の貼り方　全身の治療 腸のマッサージ

全身の治療（脊髄通電）

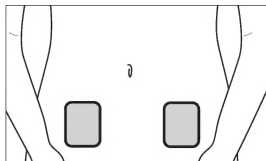
治療目的:疲労回復・血行促進

治療部位	選択モード	治療時間
脊　髄	腰・脚	15分

脊 髄

腹部の治療

治療目的:腸のマッサージ

治療部位	選択モード	治療時間
腹　部	関　節 または 肩・腕	10分

腹 部

9 ご使用上の注意

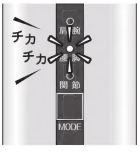
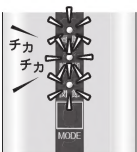
1. 本器を使用する際は、次のことに注意してください。

次の人は、医師と相談の上、ご使用ください。

(1) 悪性腫瘍のある人
(2) 心臓に障害のある人
(3) 妊娠初期の不安定期または出産直後の人
(4) 体温38℃以上(有熱期)の人
(5) 急性疾患・安静を必要とする人
(6) 知覚障害が認められる人
(7) 適用部位の皮膚に異常(感染症、創傷など)のある人
(8) てんかん

2. 使用する環境および条件については、次のことに注意してください。

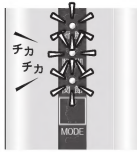
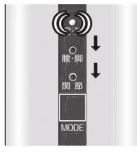
(1) 使用環境:浴室等の湿度の高いところでは使用しないでください。
(2) しばらく使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。

3. 本器を使用する前には、次のことに注意してください。

(1) 出力コードは、離脱しないように正しく確実に接続してください。
(2) モードボタン、治療出力調節ダイヤルが正常に作動するか確認してください。
(3) 導子を正しく装着してください。
(4) しばらく使用しなかった時は、上記に準ずるほか、正常にかつ安全に作動することを確認してください。
(5) 発汗しているときは治療部位をよく拭いてください。
(6) 他の治療器との同時併用は避けてください。
(7) 指定された導子以外は絶対に使用しないでください。

4.本器を使用中は、次のことに注意してください。

(1) 本機器に故障が発見された場合、直ちに使用を中止してください。
(2) 身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止してください。
(3) 初めて使用する人、特に幼児、ご高齢の方、虚弱体質の人が使用する場合は、治療時間を短く、かつ治療出力を弱くし、体調に合わせて使用してください。
(4) 導子には金属(ネックレス等)を近づけないでください。

⑩ ランプ表示と機能について

◆ 通常時 ◆

状　態	つよさ表示(白色)	モード表示ランプ(緑色)	対　応
治　療　中	点　灯	治療中のモード表示ランプが点滅	――
治療終了時	点　灯	全モード表示ランプが同時点滅	「治療出力調節ダイヤル」を"0"に戻す。

オートOFF機能

電源が入っている状態で、出力やキー操作がない状態が5分間経過した場合、**自動的に電源がOFFになる機能**

※使用後、電源スイッチを「切」にしなくても、しばらくすると"オートOFF機能"により、すべてのランプが消灯しますが、その場合でも電源スイッチを「切」にしてください。電池の早期消耗の防止になります。

◆ エラー時 ◆

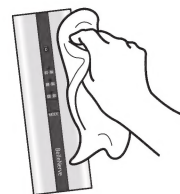
機　能	つよさ表示(白色)	モード表示ランプ(緑色)	対　応
0スタート機能 「治療出力調節ダイヤル」が"0"の位置にない時に電源を投入した場合、エラー表示を行う機能。	点　灯	全モード表示ランプが同時点滅	「治療出力調節ダイヤル」を"0"に戻す。
バッテリーチェック機能 「治療出力調節ダイヤル」が"0"の位置にあり、電源を「入」にした時の電池残量が少ない場合、エラー表示を行う機能。	点　灯	順次点灯 (肩・腕→腰・脚→関節)	電池交換 ※電池の消耗の程度によっては、バッテリーチェック機能がはたらかずに電源が入らない場合もあります。
オープンセンスチェック機能 治療中、治療部位から導子がはがれたり、貼り付きが悪い場合等、正常に治療ができていない状態が15秒間経過した場合、エラー表示を行う機能。	点　滅	治療中のモード表示ランプが点灯	治療部位と導子の貼り付きを確認

⑪ 故障かな？と思ったら

こんなとき	原因と処理
電源が入らない	電池を入れていない。➡確認してください。▶ P7へ
	電池が消耗している。➡電池を交換してください。▶ P7へ
	電池の方向を間違えて入れている。 ➡確認してください。▶ P7へ
	電源を入れていない。➡電源を入れてください。
電源が切れた	オートOFF機能(P17参照)の表示がされたとき➡スイッチを一度"切"に戻し、再度電源スイッチを"入"にして下さい。
治療出力が出ない	バッテリーチェック機能(P18参照)の表示がされたとき ➡電池が消耗しているので、電池を交換してください。▶ P7へ
	0スタート機能(P18参照)の表示がされたとき ➡治療出力調節ダイヤルを"0"にもどし、再度出力調整をしてください。
	出力コードが切れかかっているまたは断線している。 ➡修理を依頼してください。▶ P21へ
	導子が劣化している。➡新しい物と交換してください。▶ P8､9へ ※導子がなくなった場合 ▶ P21へ
治療中で治療出力が出なくなった	オープンセンスチェック機能(P18参照)の表示がされたとき ➡治療出力調節ダイヤルを"0"にもどし、導子の貼り具合やコードの接続を確認してください。
治療出力調節ダイヤルを強くしても強く感じない	肌が乾燥している。➡蒸しタオルなどで肌を湿らせてから使用してください。
	導子が劣化している。➡新しい物と交換してください。▶ P8､9へ ※導子がなくなった場合 ▶ P21へ
導子が貼り付かない	粘着面の透明フィルムをはがしていない。 ➡透明フィルムをはがしてください。▶ P8､9へ
	導子が劣化している。➡新しい物と交換してください。▶ P8､9へ ※導子がなくなった場合 ▶ P21へ
肌がチクチクする	導子が肌に密着していない。➡肌に密着させてください。
	導子が劣化している。➡新しい物と交換してください。▶ P8､9へ ※導子がなくなった場合 ▶ P21へ

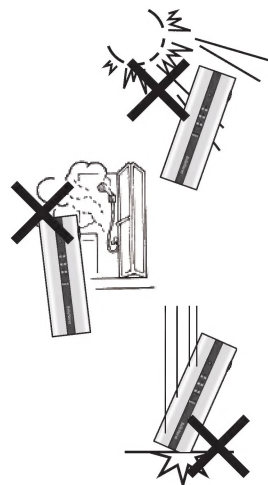
上記の方法で解決しない場合は、ホーマーイオン研究所お客様相談室までお問い合わせください。 ▶ P21参照

⑫ ご使用後のお手入れと保管要領

ご使用後のお手入れ

- 電源を「切」にし、必ず出力コードを本体からはずして、お手入れしてください。
- 本体の汚れは乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
  汚れがひどいときは水をしみこませ、よく絞った布で拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。
  ※本体内部に水などが入らないようにしてください。

- 汚れを落とすとき、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

保　管　要　領

- 機器本体は直射日光を避けて、保管してください。
- 本機器は精密な電子部品によって組み立てられています。湿気を嫌いますので保管場所にはご注意ください。湿気の多い浴室などでの保管は絶対に避けてください。
- 乳幼児の手の届かないところに置いてください。
- 長期間（1ヵ月以上）ご使用にならない場合は、乾電池を取り出して保管してください。
- 本体を分解したり、高いところから落としたり、無理な力を加えたりしないでください。

⑬ アフターサービス

1．修理を依頼される前に

本機器は、工場において厳格なテストを行っていますが、万一故障と思われたときは、7ページの「機器の準備」、10ページの「治療の手順」および19ページの「故障かな？と思ったら」をもう一度ご確認ください。

（1）故障またはご不明と思われる場合は、ご自分で修理されずに、購入先またはもよりの営業所へ申しつけください。

（2）修理を依頼される時は、次のことにご注意ください。

a) 故障場所と状況を明記してください。

b) 修理点検後の製品返送先（住所、氏名、電話番号）を明記してください。

c) お買い上げ時の「保証書」を必ず添付してください。

修理お問い合わせ先：株式会社ホーマーイオン研究所　お客様相談室
電話　フリーコール 0120-0842-39
修理品送付先：株式会社ホーマーイオン研究所　西東京工場
住所/東京都日野市万願寺4-22-8 電話/042-584-5132

※補修部品の保有期間は、製造中止後5年とさせていただきます。

⚠ 警　告

医療機器製造元以外の人は、分解したり修理・改造は絶対に行わないでください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

2．付属品

付属品は、状況に応じて交換が必要です。製造元または購入先（保証書に記載された販売会社）に、ご注文ください。送料は実費をご負担ください。
ご注文の際は、使用されている機器の型名（ベルナーヴ）とお知らせください。

品　名	内　容	価　格
エレパップP	1箱（2枚入×20袋）	2,940円
導子ピンコネクター	1セット（2個入）	630円

表示価格は、消費税(5%)を含みます。

取扱上の注意

消耗品、残留物、並びに寿命の終わった機器及び付属品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。

⑭ 仕　様

医療機器認証番号　224AHBZX00028000
機械器具78家庭用電気治療器［家庭用低周波治療器］管理医療機器
ベルナーヴ(Belle Nerve)

【電気的仕様】
電　源：DC3[V]
定格消費電流：84[mA]
最大出力電流：11.7[mA]
最大出力電圧：118[V]
定格パルス幅：130μSec
治療周波数：3Hz－120Hz
タ イ マ ー：最大15分

【本体仕様】
寸　法：幅39mm×高さ121mm×厚み14mm
重　量：63g(電池含む)
付属品：エレパップP[導子](10袋)/導子ピンコネクター(2個)/出力コード/導子シールケース/単4電池(2本)/ストラップ

製造販売業者
株式会社ホーマーイオン研究所

製造業者
株式会社ホーマーイオン研究所　西東京工場

※商品改良のため予告なく一部仕様を変更することがありますのでご了承ください。